

盛岡の歴史文化観光のシンボルとして、いつ来ても盛岡の祭りが体感できる空間とします

当コーナーは歴史文化施設への導入となることから、地域の歴史・文化への窓口として、また、訪れる人たちを迎える顔として、江戸期から続く“城下町・盛岡”の伝統の祭り「盛岡八幡宮祭り」を取り上げます。シンボルとなる「山車」の展示とともにその魅力をさらに引き出す演出を加え、祭りの意味を伝えつつにぎわい感の創出を図ります。

シンボル展示

「盛岡八幡宮祭り」のシンボルである山車を、施設の導入のシンボルとして展示します。展示する山車は、江戸時代からの伝統を受け継いだ明治・大正期の山車と、現代の山車、計2台を常設展示します。

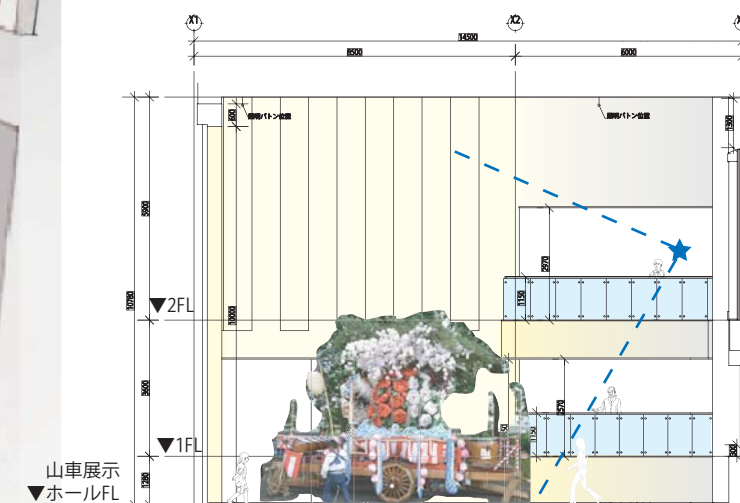


※ 山車はイメージです



八幡宮祭り情報コーナー（映像解説+グラフィックパネル）

八幡宮祭りの歴史を紹介しながら現在の祭りの中に受け継がれる盛岡の人の心を紹介していきます。

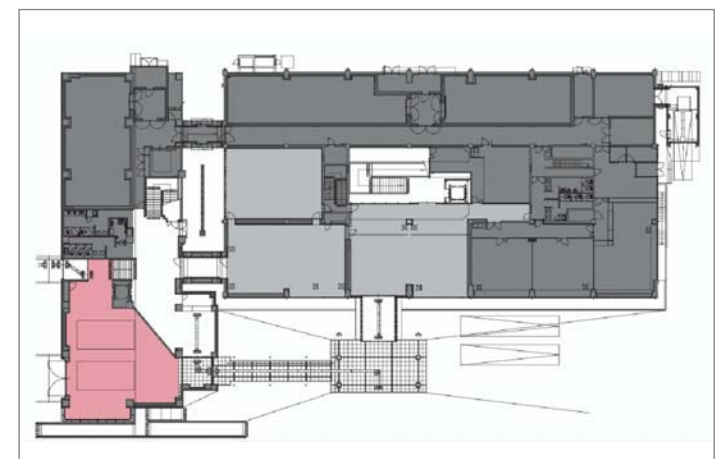


断面図 S=1/200



太鼓体験コーナー
（可動式）

Key Plan

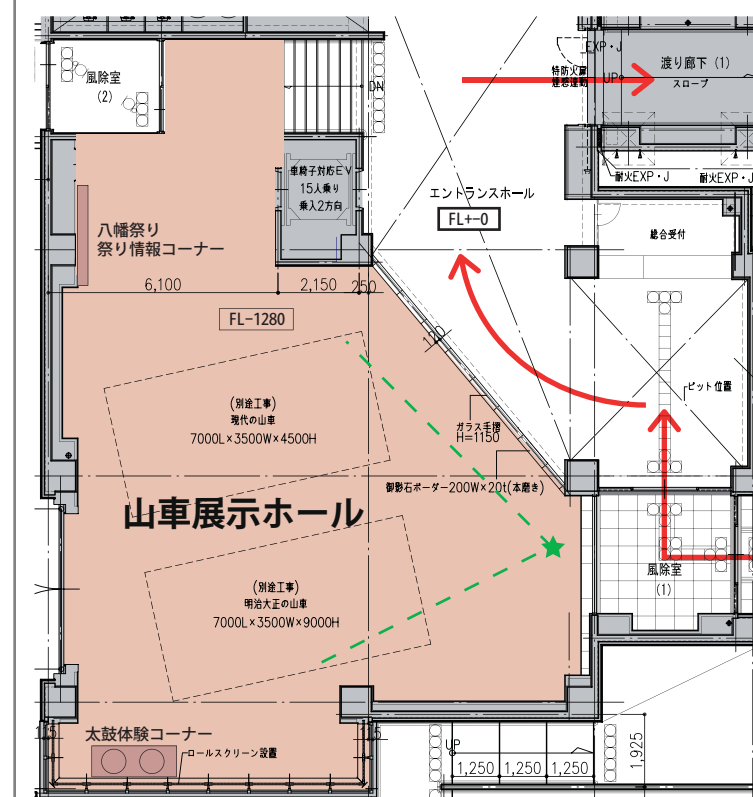


展示構成

山車展示ホール

伝統を未来へ
盛岡八幡宮祭り・盛岡群像
明治・大正の
山車 現代の山車

平面図 S=1/200



★スケッチアングル：1階より見上げ